

SISJIN

教育担当者用マニュアル



目 次

ログイン	4
ログイン	4
メニュー表示／ログアウト	5
メニュー表示	6
お知らせ確認	7
お知らせ	7
操作者へのお知らせ	7
お知らせ削除	8
ログアウト	9
社員検索	10
社員検索	11
社員番号、社員名指定	11
閲覧部門指定	11
検索実行	13
社員情報表示	15
社員情報表示	16
閲覧部門表示	17
習得スキル検索	18
習得スキル検索	19
スキル選択	19
スキル補足説明選択	22
部門指定	24
条件選択	25
検索実行	26
習得スキル提出状況確認	27
習得スキル提出状況表示	28
部門指定	28
提出状況選択	29
表示実行	30
習得スキル確認	32
習得スキル表示	33

推奨研修・セミナー表示	37
推奨資格表示	38
目標設定提出状況確認	39
目標設定提出状況表示	40
部門指定	40
提出状況指定	41
表示実行	42
目標設定確認	43
目標設定確認	44
フレームワークレベル判定条件確認	46
目標達成人数設定	48
目標達成人数表示	49
過去年度表示	52
レベル達成者検索	53
レベル達成者検索	54
人材モデルとレベル選択	54
条件選択	55
部門指定	56
検索実行	57
履歴データ作成	59
履歴データ新規作成	60
履歴データ名称変更	62
履歴データ表示設定	63
履歴データ削除	65
データ入力制御	67
データ入力制限開始	68
データ入力制限解除	70
研修・セミナー受講履歴確認	72
研修・セミナー受講履歴確認	エラー! ブックマークが定義されていません。
資格取得履歴確認	74
資格取得履歴確認	75

ログイン

機能概要

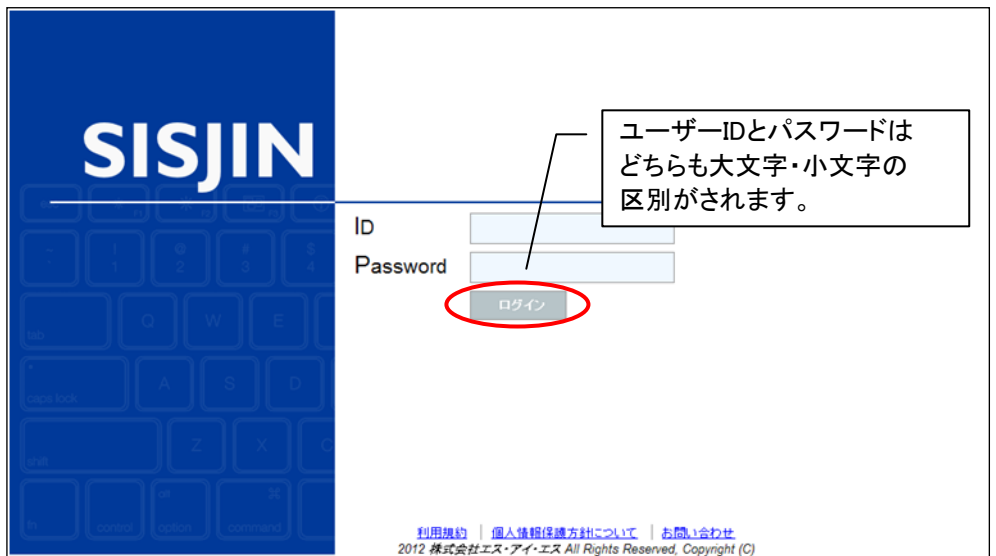
ユーザーIDとパスワードの認証を行い、システムにログインします。



ログイン

システムにログインします。

ユーザーIDとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



[注意事項]

ログインに一定回数以上失敗すると、システムへのログインが一時的に不可になります。回数は設定により異なります。

メニュー表示／ログアウト

機能概要

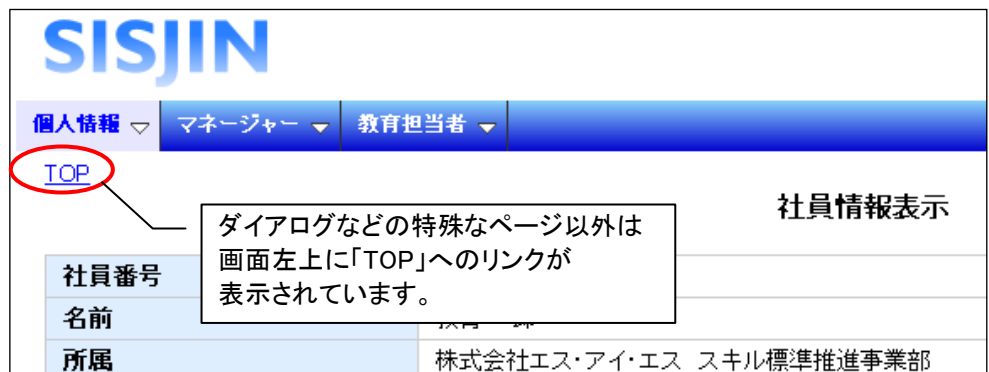
システムメニュー、お知らせが表示されます。
社員番号、社員名、ログイン日時が表示されます。
システムからログアウトします。

画面からの遷移方法

・ログイン後、最初に表示されます。



・任意の画面から「TOP」リンクをクリックして遷移します。



メニュー表示

画面上部にメニューが表示されます。



メニューから機能を選択すると色が変わります。



お知らせ確認

お知らせの確認を行います。

お知らせ

全社員に向けられたお知らせが一覧表示されます。

操作者へのお知らせ

操作者本人へのお知らせが表示されます。

リンクをクリックすることで操作者の『[社員情報表示](#)』画面へ遷移します。

教育 一郎さんへのお知らせ

提出したスキルが承認されました。(2012年9月4日 14時34分)

提出した目標設定が承認されました。(2012年9月4日 14時31分)

削除

削除

欄の最上部に最新の情報が表示され、下に行くほど古い情報になります。

[補足説明]

お知らせが一定数以上存在する場合は、「全件表示する」ボタンが表示されます。ボタンをクリックすると全てのお知らせを確認することができます。

教育 一郎さんへのお知らせ

提出したスキルが承認されました。(2012年9月4日 14時34分)

提出したスキルは承認されていません。内容を確認してください。(2012年9月4日 14時33分)

提出した目標設定が承認されました。(2012年9月4日 14時31分)

提出したスキルが承認されました。(2012年9月4日 14時31分)

提出した目標設定は承認されていません。内容を確認して下さい。(2012年9月31日 20時5分)

削除

削除

削除

削除

削除

全件表示する

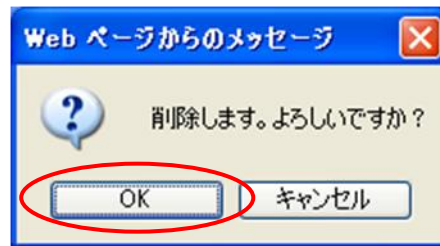
お知らせ削除

お知らせの削除を行います。

お知らせ欄にある「削除」ボタンをクリックします。



表示されたダイアログを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



選択したお知らせが削除されます。

ログアウト

システムからログアウトします。

画面右上にある「ログアウト」をクリックします。

前回ログイン日時: 2012年08月31日 13時19分27秒
社員番号: K00001 名前: 教育 一郎 [ログアウト](#)

システムを終了し、以下の画面が表示されます。

「ログイン画面へ」のリンクをクリックすると、ログイン画面に遷移します。

SISJIN

ログアウトしました。

[ログイン画面へ](#)

[注意事項]

セキュリティ上、システムを終了する際は必ずログアウトをするようにしてください。

社員検索

機能概要

社員番号、社員名、部門を指定して社員を検索します。

メニューからの遷移方法

・「教育担当者」→「情報検索」→「社員検索」

[TOP](#)

社員検索画面

検索条件

社員番号:

社員名:

部門: 指定なし

社員検索

条件を指定して社員の検索を行います。

「社員検索画面」を表示します。

[補足説明]

検索対象は操作者を含む、閲覧権限を持つ部門に所属する全社員です。

社員番号・社員名、部門指定は必須ではありません。

選択した項目に対してのみ絞り込みを行います。

また、条件を指定せずに「検索」ボタンをクリックした場合は、閲覧権限を持つ部門に所属する全ての社員が表示されます。

社員番号、社員名指定

社員番号、社員名の絞り込みを行います。

テキストボックスに社員番号、社員名を入力します。



検索条件

社員番号: 000

社員名: 社員

部門: 指定なし 部門選択

大文字・小文字は
区別されます。

閲覧部門指定

検索対象の部門の絞り込みを行います。

「部門選択」ボタンをクリックします。



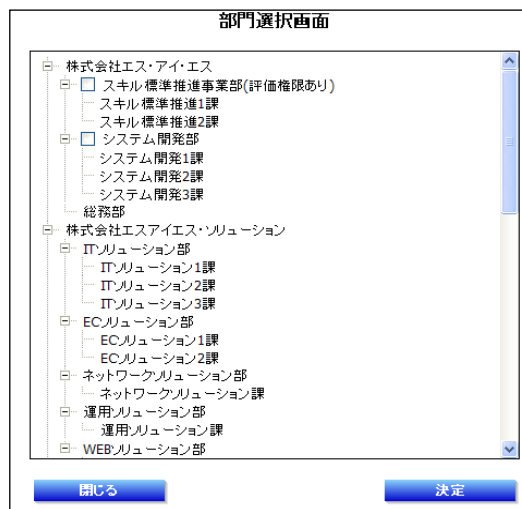
検索条件

社員番号: 000

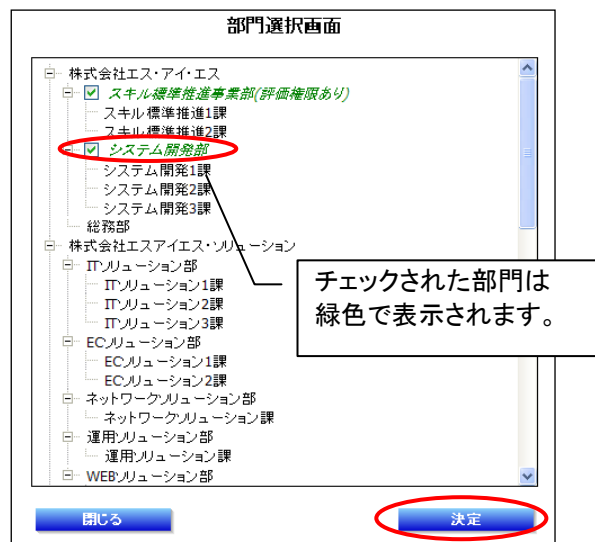
社員名: 社員

部門: 指定なし 部門選択

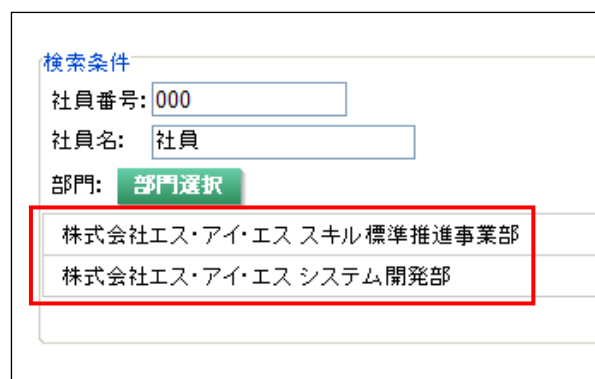
「部門選択」画面がダイアログで表示されます。



検索を行う部門にチェックを入れ、「決定」ボタンをクリックします。(複数選択可能)



「検索条件」欄に選択した部門が表示されます。



検索実行

条件に該当する社員の検索を行います。

条件を選択し、「検索」ボタンをクリックします。

TOP 社員検索画面

検索条件

社員番号: 000

社員名: 社員

部門: 部門選択

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

株式会社エス・アイ・エス システム開発部

検索

条件に該当する社員が一覧表示されます。

TOP 社員検索画面

検索条件

社員番号: 000

社員名: 社員

部門: 部門選択

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

株式会社エス・アイ・エス システム開発部

検索

所属	社員番号	社員名
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	S00001	社員 一郎
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	S00003	社員 三郎
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	S00002	社員 二郎
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	S00007	社員 七郎
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	S00009	社員 九郎
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	S00008	社員 八郎

社員名のリンクをクリックします。

所属	社員番号	社員名
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	S00001	社員 一郎
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	S00003	社員 三郎
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	S00002	社員 二郎
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	S00007	社員 七郎
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	S00009	社員 九郎
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	S00008	社員 八郎

『社員情報表示』画面が表示されます。

TOP 社員情報表示

社員番号	S00001
名前	社員 一郎
所属	株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部
役職	
Eメールアドレス	xxx@xxx.com
役職番号	0
ログイン権限	
有効/無効	

クリックで検索結果に戻ります。

習得スキル 目標設定 研修・セミナー受講履歴 資格取得履歴

戻る

文字入力制限一覧

[TOP](#)

社員検索画面

検索条件

社員番号:

10文字以内、半角英数字のみ

社員名:

20文字以内

部門: 指定なし

社員情報表示

機能概要

社員情報が表示されます。

習得スキル、目標設定、研修・セミナー受講履歴、資格取得履歴の各画面に遷移します。

メニューからの遷移方法

- ・「教育担当者」→「情報検索」→「社員検索」
『社員検索』画面の検索結果から遷移する。
- ・「教育担当者」→「情報検索」→「習得スキル検索」
『習得スキル検索』画面の検索結果から遷移する。
- ・「教育担当者」→「情報検索」→「レベル達成者検索」
『レベル達成者検索』画面の検索結果から遷移する。

[TOP](#)

社員情報表示

社員番号	K00001
名前	教育 一郎
所属	株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部
役職	部長
Eメールアドレス	xxx@xxx.com
役職番号	100
ログイン権限	マネージャー、教育担当者
有効/無効	有効

[習得スキル](#)
[目標設定](#)
[研修・セミナー受講履歴](#)
[資格取得履歴](#)

[戻る](#)

社員情報表示

検索対象社員の社員情報の確認を行います。

「社員情報表示」画面を表示します。

[TOP](#)

社員情報表示

社員番号	K00001
名前	教育 一郎
所属	株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部
役職	部長
Eメールアドレス	xxxx@xxx.com
役職番号	100
ログイン権限	マネージャー、教育担当者
有効/無効	有効

[閲覧部門表示](#)

[習得スキル](#)
[目標設定](#)
[研修・セミナー受講履歴](#)
[資格取得履歴](#)

[戻る](#)

[補足説明]

設定されている場合のみ、ユーザー任意項目が表示されます。

社員番号	S00001
名前	社員 一郎
所属	株式会社エス・アイ・エス
役職	
Eメールアドレス	xxxx@xxx.com
役職番号	0
ログイン権限	
有効/無効	有効
ユーザー任意項目	

「[習得スキル](#)」「[目標設定](#)」「[研修・セミナー受講履歴](#)」「[資格取得履歴](#)」のボタンをクリックすると、各画面に遷移します。

[TOP](#)

社員情報表示

社員番号	K00001
名前	教育 一郎
所属	株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部
役職	部長
Eメールアドレス	xxxx@xxx.com
役職番号	100
ログイン権限	マネージャー、教育担当者
有効/無効	有効

[閲覧部門表示](#)

[習得スキル](#)
[目標設定](#)
[研修・セミナー受講履歴](#)
[資格取得履歴](#)

[戻る](#)

閲覧部門表示

社員の閲覧権限を持つ部門の確認を行います。

「閲覧部門表示」ボタンをクリックします。

TOP

社員情報表示

社員番号	K00001
名前	教育 一郎
所属	株式会社エス・アイ・エス スキル標準
役職	部長
Eメールアドレス	xxxx@xxx.com
役職番号	100
ログイン権限	マネージャー、教育担当者
有効/無効	有効

社員がマネージャー
または教育担当者権限を持つ
場合のみ表示されます。

閲覧部門表示

習得スキル 目標認定 研修・セミナー受講履歴 資格取得履歴

戻る

「閲覧部門表示」画面がダイアログで表示されます。

閲覧部門表示画面

社員名:

- 株式会社エス・アイ・エス
 - スキル標準推進事業部(評価権限あり)
 - スキル標準推進1課
 - スキル標準推進2課
 - システム開発部
 - システム開発1課
 - システム開発2課
 - システム開発3課
 - 総務部
- 株式会社エス・アイ・エス・ソリューション
 - ITソリューション部
 - ITソリューション1課
 - ITソリューション2課
 - ITソリューション3課
 - ECソリューション部
 - ECソリューション1課
 - ECソリューション2課
 - ネットワークソリューション部

ユーザーの所属組織は
アイコンが表示されます。

閲覧可能な部門は
緑色で表示されます。

※ ... ユーザの所属組織
※ 緑色表示(斜体) ... 閲覧可能な部門

閉じる

習得スキル検索

機能概要

特定のスキルを習得した社員、または未習得の社員を検索できます。
検索した社員の『[社員情報表示](#)』画面へ遷移することができます。

メニューからの遷移方法

・「教育担当者」→「情報検索」→「習得スキル検索」

The screenshot shows a web interface for searching acquired skills. At the top left is a link labeled 'TOP'. The title of the page is '習得スキル検索画面'. Below the title is a section labeled '条件選択' (Condition Selection). Inside this section, there are three rows of input fields and buttons. The first row is for 'スキル' (Skill), with a green button labeled 'スキル選択'. The second row is for '部門' (Department), with a green button labeled '部門指定'. The third row is for '条件' (Condition), with a dropdown menu showing '全てのスキルを' and another dropdown showing '習得済み', followed by a blue button labeled '検索'.

習得スキル検索

スキルの習得者、または未習得者の検索を行います。

「習得スキル検索」画面を表示します。

スキル選択

検索対象のスキルの選択を行います。

習得スキル検索画面を表示します。

「スキル選択」ボタンをクリックします。



「タスク選択」画面がダイアログで表示されます。

検索条件とするタスクをクリックします。

タスク選択	
タスク一覧 検索条件に指定するタスクを選択してください。	
大タスク	中タスク
事業戦略>事業戦略策定	要求(構想)の確認
	新ビジネスモデルへの提言
	事業戦略の表現シナリオへの提言
事業戦略>IT事業戦略策定	市場動向の予測・分析
	IT事業戦略策定
事業戦略>事業戦略評価	事業戦略達成度の評価
	事業戦略達成度評価のフィードバック
	対象領域ビジネスおよび環境分析
IT戦略>IT戦略策定	IT戦略の策定
	投資計画の方針策定
	個別原案の策定
	全体計画の策定
	意図と指針の周知
IT戦略>IT戦略評価	IT全体計画の評価
	IT戦略の評価
	IT戦略の分析・把握

「スキル選択」画面が表示されます。
選択したタスクに紐づく小タスクとスキルが表示されます。

スキル選択

対象タスク	事業戦略>IT事業戦略策定>市場動向の予測・分析		
スキル一覧	スキルは小タスク毎にグループ化して表示されます。 - 検索条件に指定するスキルの回答ランクを選択 - タスクの回答ランクを選択すると、そのタスクに紐づくスキルの回答ランクが自動選択されます。 - 補足説明を検索条件に指定する場合は、[表示]ボタンをクリックして下さい。		
選択済			
市場機会の発見と選択		--	補足説明
予め決められた時間と予算の中でマクロ環境情報(人口統計、経済、政治、技術など)やミクロ環境情報(自社、競合、顧客、協力者)を収集することができる		--	
収集した情報に基づき、分析ツールやモデルを活用して、市場での自社のポジショニングを分析することができる		--	
業界(市場)の環境がマクロ環境情報(人口統計、経済、政治、技術など)でどのように変化していくかを示すことができる		--	
顧客動向の分析		--	補足説明
顧客が属する業界やについて、新聞、雑誌等の各種媒体から情報を収集し、分析することができる		--	
ターゲット市場のビジネスチャンス分析		--	補足説明
業種・業態、規模、企業形態、地域などの観点でターゲット市場を具体化することができる		--	
ターゲット市場を、規模、成長性、競合状況、参入コストなどの観点で評価し、絞り込むことができる		--	
需要見極手法を活用し、ターゲット市場における製品やサービスの需要を見極めることができる		--	

検索条件とするスキルの回答ランクを選択し、「決定」ボタンをクリックします。

スキル選択

対象タスク	事業戦略>IT事業戦略策定>市場動向の予測・分析		
スキル一覧	- 検索条件に指定するスキルの回答ランクを選択してください。 - タスクの回答ランクを選択すると、そのタスクに紐づくスキルの回答ランクが自動選択されます。 - 補足説明を検索条件に指定する場合は、[表示]ボタンをクリックして下さい。		
選択済			
市場機会の発見と選択		--	補足説明
予め決められた時間と予算の中でマクロ環境情報(人口統計、経済、政治、技術など)やミクロ環境情報(自社、競合、顧客、協力者)を収集することができる		R1	
収集した情報に基づき、分析ツールやモデルを活用して、市場での自社のポジショニングを分析することができる		R2	
業界(市場)の環境がマクロ環境情報(人口統計、経済、政治、技術など)でどのように変化していくかを示すことができる		R3	
顧客動向の分析		--	補足説明
顧客が属する業界やについて、新聞、雑誌等の各種媒体から情報を収集し、分析することができる		--	
ターゲット市場のビジネスチャンス分析		--	補足説明
業種・業態、規模、企業形態、地域などの観点でターゲット市場を具体化することができる		--	
ターゲット市場を、規模、成長性、競合状況、参入コストなどの観点で評価し、絞り込むことができる		--	
需要見極手法を活用し、ターゲット市場における製品やサービスの需要を見極めることができる		--	

戻る

決定

[補足説明]

タスク欄にあるコンボボックスから回答ランクを選択すると、そのタスクに紐付く全てのスキルに同じ回答ランクが選択されます。

スキル選択

対象タスク: 事業戦略>IT事業戦略策定>市場動向の予測・分析

スキル一覧

- 検索条件に指定するスキルの回答ランクを選択してください。
- タスクの回答ランクを選択すると、そのタスクに紐付くスキルの回答ランクが自動選択されます。
- 補足説明を検索条件に指定する場合は、[表示]ボタンをクリックして下さい。

選択済

市場機会の発見と選択	--	補足説明
予め決められた時間と予算の中でマクロ環境情報(人口統計、経済、政治、技術など)やミクロ環境情報(自社、競合、顧客、協力者)を収集することができる	R1	
収集した情報に基づき、分析ツールやモデルを活用して、市場での自社のポジショニングを分析することができる	R2	
業界(市場)の環境がマクロ環境情報(人口統計、経済、政治、技術など)でどのように変化していくかを示すことができる	R3	
顧客動向の分析	--	補足説明
顧客が属する業界やについて、新聞、雑誌等の各種媒体から情報を収集し、分析することができる	--	
ターゲット市場のビジネスチャート	--	補足説明
業種・業態、規模、企業形態、地	R2	
ターゲット市場を、規模、成長性、	R2	
需要見極手法を活用し、ターゲッ	R2	

選択した回答ランクが、タスク内の全てのスキルに設定されます。

回答ランクを選択したスキルが、「習得スキル検索」画面の「条件選択」欄に表示されます。

TOP

習得スキル検索画面

条件選択

スキル: スキル選択

回答 ランク	スキル	削除
R1	事業戦略>IT事業戦略策定>市場動向の予測・分析>市場機会の発見と選択>予め決められた時間と予算の中でマクロ環境情報(人口統計、経済、政治、技術など)やミクロ環境情報(自社、競合、顧客、協力者)を収集することができる	削除
R2	事業戦略>IT事業戦略策定>市場動向の予測・分析>市場機会の発見と選択>収集した情報に基づき、分析ツールやモデルを活用して、市場での自社のポジショニングを分析することができる	削除
R3	事業戦略>IT事業戦略策定>市場動向の予測・分析>市場機会の発見と選択>業界(市場)の環境がマクロ環境情報(人口統計、経済、政治、技術など)でどのように変化していくかを示すことができる	削除

部門: 指定なし 部門指定

条件: 全てのスキルを 習得済み 検索

タスクの全階層が表示された状態で選択したスキルが表示されます。

スキル補足説明選択

検索対象とするスキルの補足説明を選択します。

[注意事項]

「補足説明選択」画面で「決定」ボタンをクリックした場合、「スキル選択」画面で入力した内容は破棄されます。

「スキル選択」画面の入力がある場合は、「決定」ボタンをクリックして入力内容を反映させてから補足説明の選択を行って下さい。

「スキル選択」画面で、補足説明が紐付いているスキルの「表示」ボタンをクリックします。

スキル選択

対象タスク

テスト大タスク>テスト中タスク

スキル一覧

- ・検索条件に指定するスキルの回答ランクを選択してください。
- ・タスクの回答ランクを選択すると、そのタスクに紐付くスキルの回答ランクが自動選択されます。
- ・補足説明を検索条件に指定する場合は、[表示]ボタンをクリックして下さい。

選択済

PC	--	補足説明
OSのインストールを実施できる	--	表示

戻る

決定

「補足説明選択」画面が表示されます。
選択したスキルに紐付く補足説明が表示されます。

補足説明一覧

- ・検索条件に指定する補足説明の回答ランクを選択してください。

選択済

補足説明	回答ランク
WindowsXP	R1
WindowsVista	R2
Windows7	--

戻る

決定

検索条件とする補足説明の回答ランクを選択し、「決定」ボタンをクリックします。

補足説明一覧

・検索条件に指定する補足説明の回答ランクを選択してください。

選択済

補足説明	回答ランク
WindowsXP	R1
WindowsVista	R2
Windows7	--

戻る

決定

補足説明が「習得スキル検索」画面の「スキル」欄に追加されます。

TCP

条件選択

スキル: スキル選択

習得スキル検索

タスクの全階層及びスキルが表示された状態で選択した補足説明が表示されます。

回答ランク	スキル	削除
R1	大タスク > 中タスク > PC > OSのインストールを実施できる > WindowsXP	削除
R2	大タスク > 中タスク > PC > OSのインストールを実施できる > WindowsVista	削除

部門: 指定なし 部門指定

条件: 全てのスキルを 習得済み

検索

部門指定

検索対象の部門の絞り込みを行います。

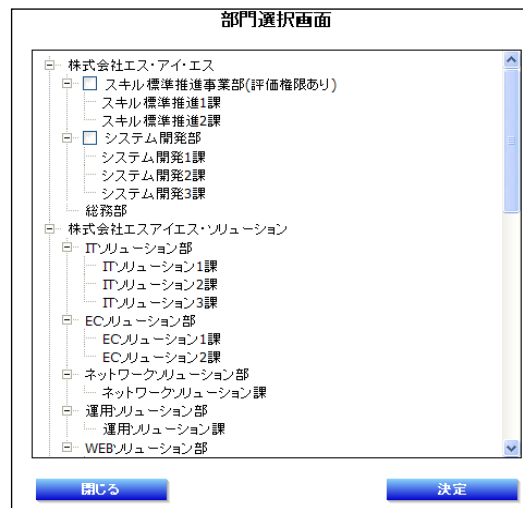
[補足説明]

部門を指定せずに「検索」ボタンをクリックした場合は、操作者が閲覧可能な部門に所属する社員が検索対象になります。

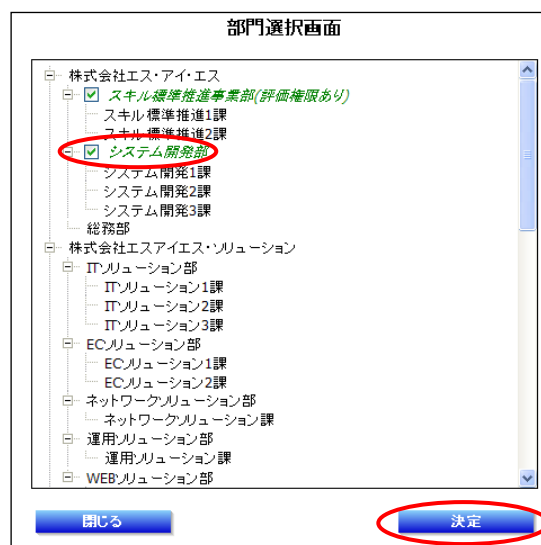
「部門指定」ボタンをクリックします。



「部門選択」画面がダイアログで表示されます。



検索の対象とする部門にチェックを入れ、「決定」ボタンをクリックします。(複数選択可能)



条件選択内に指定した部門が表示されます。

TOP 習得スキル検索画面

条件選択

スキル: スキル選択

回答 ランク	スキル	削除
R1	開発業務 > 要求定義 > 実現方法の調整 > 要求収集	削除

部門: 部門指定

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

株式会社エス・アイ・エス システム開発部

条件: 全てのスキルを 習得済み 検索

条件選択

検索条件を選択します。

「条件」コンボボックスから、以下の条件を組み合わせで検索します。

条件選択

スキル: スキル選択

部門: 指定なし 部門指定

条件: 全てのスキルを 習得済み 検索

習得状況の指定

検索対象となるスキルの指定

検索対象となるスキル	
全てのスキルを	選択したスキル全てが対象
いずれかのスキルを	選択したスキルのうち、一つ以上が対象

習得状況	
習得済み	検索対象となるスキルを習得している社員を検索
未習得	検索対象となるスキルを習得していない社員を検索

検索実行

指定した条件に該当する社員の検索を行います。

条件を指定し、「検索」ボタンをクリックします。

TOP

習得スキル検索画面

条件選択

スキル: **スキル選択**

回答 ランク	スキル	削除
R1	事業戦略>IT事業戦略策定>市場動向の予測・分析>市場観念の発見と選択>予め決められた時間と予算の中でマクロ環境情報(人口統計、経済、政治、技術など)やミクロ環境情報(自社、競合、顧客、協力者)を収集することができる	削除
R2	事業戦略>IT事業戦略策定>市場動向の予測・分析>市場観念の発見と選択>収集した情報に基づき、分析ツールやモデルを活用して、市場での自社のポジショニングを分析することができる	削除
R3	事業戦略>IT事業戦略策定>市場動向の予測・分析>市場観念の発見と選択>業界(市場)の環境がマクロ環境情報(人口統計、経済、政治、技術など)でどのように変化していくかを示すことができる	削除

部門: **部門指定**

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

株式会社エス・アイ・エス システム開発部

条件: いずれかのスキルを **習得済み** **検索**

「習得スキル検索結果一覧」画面に、条件に該当する社員が一覧表示されます。
社員名のリンクをクリックすると『[社員情報表示](#)』画面が表示されます。

TOP

習得スキル検索結果一覧画面

所属	社員番号	社員名
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	S00001	社員 一郎
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	S00003	社員 三郎
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	S00002	社員 二郎
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	S00007	社員 七郎
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	S00009	社員 九郎
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	S00008	社員 八郎

戻る

TOP

社員情報表示

社員番号	S00001
名前	社員 一郎
所属	株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部
役職	
Eメールアドレス	xxxx@xxx.com
役職番号	0
ログイン権限	
有効/無効	有効

習得スキル 目標設定 研修・セミナー受講履歴 資格取得履歴

戻る

クリックすると、各画面に遷移します。

習得スキル キャリアプラン 研修・セミナー受講履歴 資格取得履歴

戻る

クリックで『習得スキル検索結果一覧』画面に戻り、検索結果が再表示されます。

習得スキル提出状況確認

機能概要

習得スキルの提出状況が表示されます。

メニューからの遷移方法

・「教育担当者」→「育成管理」→「スキル提出状況確認」

[TOP](#)

習得スキル提出状況確認画面

条件選択

部門：指定なし

部門指定

提出状況：
☐ 未提出
☐ 提出
☐ 承認
☐ 却下

表示

習得スキル提出状況表示

習得スキル提出状況の確認を行います。

「習得スキル提出状況確認」画面を表示します。

[補足説明]

表示対象は操作者を含む、閲覧権限を持つ部門に所属する全社員です。

部門指定

表示対象の部門の絞り込みを行います。

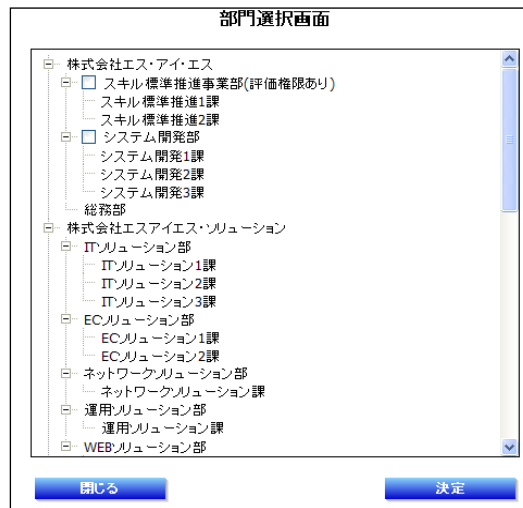
[補足説明]

部門を指定せずに「表示」ボタンをクリックした場合は、操作者が閲覧可能な部門に所属する社員が表示対象になります。

「条件選択」欄の「部門指定」ボタンをクリックします。



「部門選択」画面がダイアログで表示されます。



指定する部門にチェックを入れ、「決定」ボタンをクリックします。(複数選択可能)

部門選択画面

- 株式会社エス・アイ・エス
 - ☒ スキル標準推進事業部(評価権限あり)
 - スキル標準推進1課
 - スキル標準推進2課
 - ☒ システム開発部
 - システム開発1課
 - システム開発2課
 - システム開発3課
 - 総務部
- 株式会社エス・アイ・エス・ソリューション
 - ITソリューション部
 - ITソリューション1課
 - ITソリューション2課
 - ITソリューション3課
 - ECソリューション部
 - ECソリューション1課
 - ECソリューション2課
 - ネットワークソリューション部
 - ネットワークソリューション課
 - 運用ソリューション部
 - 運用ソリューション課
 - WEBソリューション部

チェックされた部門は緑色で表示されます。

閉じる 決定

「条件選択」欄に指定した部門が表示されます。

条件選択

部門: **部門指定**

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部
株式会社エス・アイ・エス システム開発部

提出状況: ☐ 未提出 ☐ 提出 ☐ 承認 ☐ 却下

提出状況選択

提出状況の絞り込みを行います。

条件の絞り込みを行う提出状況にチェックを入れます。(複数選択可能)

条件選択

部門: 指定なし **部門指定**

提出状況: ☐ 未提出 ☒ 提出 ☐ 承認 ☐ 却下

表示実行

指定した条件に該当する社員の絞り込みを行い、社員一覧を表示します。

条件を指定後、「表示」ボタンをクリックします。

条件選択

部門: **部門指定**

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

株式会社エス・アイ・エス システム開発部

提出状況: ☐ 未提出 ☒ 提出 ☐ 承認 ☐ 却下

表示

条件に該当する部門が表示されます。

IQP

習得スキル提出状況確認画面

条件選択

部門: **部門指定**

株式会社エス・アイ・エス

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

株式会社エス・アイ・エス システム開発部

提出状況: ☒ 未提出 ☐ 提出 ☐ 承認 ☐ 却下

表示

2015年度2期

レベル判定提出期間 2012/06/28~2012/07/31

赤字の部門は習得スキルの承認が完了していない部門です。

所属	提出状況
株式会社エス・アイ・エス	[+] 詳細を見る
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	[+] 詳細を見る
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	[+] 詳細を見る

「[+]詳細を見る」をクリックすると、社員の習得スキル提出状況が表示されます。

所属	提出状況
株式会社エス・アイ・エス	[+] 詳細を見る
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	[+] 詳細を見る
株式会社エス・アイ・エス システム開発部	[+] 詳細を見る

所属	提出状況			
株式会社エス・アイ・エス	詳細を見る 詳細を閉じる			
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	社員番号	社員名	提出状況	担当者
	R00021	R社員21	未提出	
	00021	ユーザ00021	未提出	
	00025	ユーザ00025	未提出	
	00026	ユーザ00026	未提出	
	00027	ユーザ00027	未提出	
	00028	ユーザ00028	未提出	
	00029	ユーザ00029	未提出	
	00030	ユーザ00030	未提出	
	00031	ユーザ00031	未提出	
	00032	ユーザ00032	未提出	
	00033	ユーザ00033	未提出	
	00034	ユーザ00034	未提出	
	00035	ユーザ00035	未提出	
	00036	ユーザ00036	未提出	
	00037	ユーザ00037	未提出	
	00038	ユーザ00038	未提出	
	00039	ユーザ00039	未提出	
	株式会社エス・アイ・エス システム開発部	詳細を見る		

「[-] 詳細を閉じる」をクリックすると提出状況が閉じられます。

提出状況
[+] 詳細を見る
[-] 詳細を閉じる

習得スキル確認

機能概要

習得スキルが表示されます。

スキルに推奨される研修・セミナー、資格が表示されます。

画面からの遷移方法

- ・『[社員検索](#)』画面の検索結果から『[社員情報表示](#)』画面へ遷移し、
「習得スキル」ボタンをクリックして遷移する。
- ・『[レベル達成者検索](#)』画面から遷移する。

[TOP](#)

習得スキル表示画面

スキルコーディング実施期間	2012/08/01 ~ 2012/09/30 提出
社員名	社員 一郎
選択してください	フレームワーク蔵家

習得スキル表示

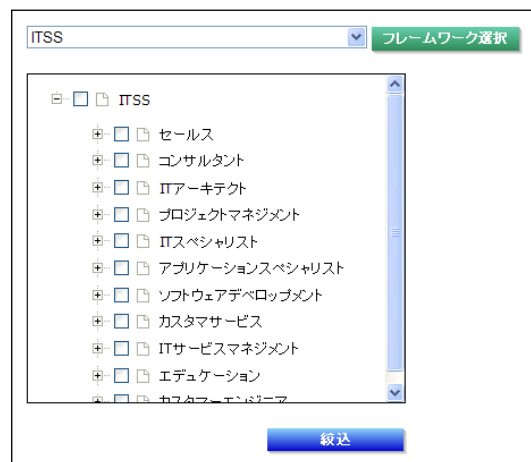
提出された習得スキルの確認を行います。

「習得スキル表示」画面を表示します。

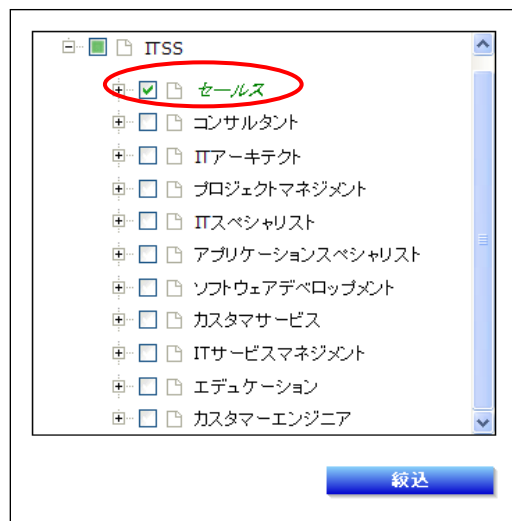
コンボボックスからフレームワークを選択し、「フレームワーク選択」ボタンをクリックします。



フレームワークに紐付く人材モデルが表示されます。

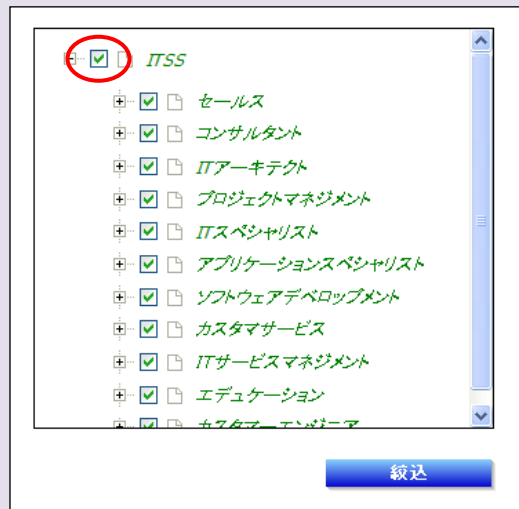


習得スキルを確認する人材モデルにチェックを入れます。(複数選択可能)
「絞込」ボタンをクリックします。

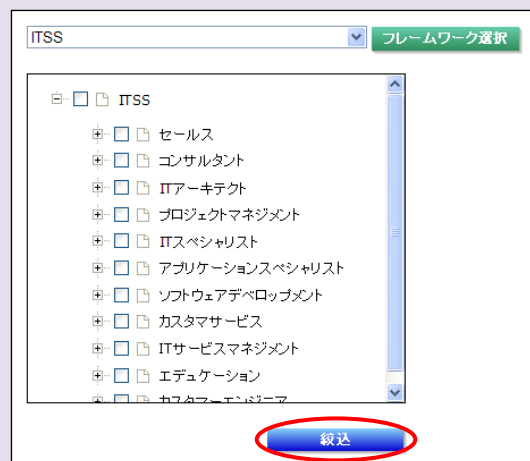


[補足説明]

フレームワークにチェックを入れると、全ての人材モデルにチェックが入ります。



また、全てのチェックを外した状態で「絞込」ボタンをクリックすると、システムに登録されている有効なタスクが全て表示されます。



大タスク	中タスク	スキル登録	上長修正
事業戦略> 事業戦略策定	要求(構想)の確認		
	新ビジネスモデルへの提言		
	事業戦略の案内シナリオへの提案		
事業戦略> IT事業戦略策定	市場動向の予測・分析		
	IT事業戦略策定		
事業戦略> 事業戦略評価	事業戦略達成度の評価		
	事業戦略達成度評価のフィードバック		
IT戦略> IT戦略策定	対象領域ビジネスおよび環境分析		
	IT戦略の策定		
	投資計画の方針策定		
	個別原案の策定		
	全体計画の策定		
IT戦略> IT戦略評価	意図と指針の周知		
	IT全体計画の評価		
標準の維持・管理と品質管理	IT戦略の評価		
	標準体系の策定		
	標準の作成		
	品質保証		
	標準の維持管理		
	管理プロセス		

選択した人材モデルに紐付いているタスクが表示されます。
「スキル登録」欄が「確定」になっているタスクをクリックします。

TOP

習得スキル表示画面

スキルレコーディング実施期間 2012/08/01 ~ 2012/08/30 提出

社員名 社員 一郎

ITSS フレームワーク選択

ITSS

- ☒ セールス
- ☐ コンサルタント
- ☐ ITアーキテクト
- ☐ プロジェクトマネジメント
- ☐ ITスペシャリスト
- ☐ アプリケーションスペシャリスト
- ☐ ソフトウェアデベロップメント
- ☐ カスタマサービス
- ☐ ITサービスマネジメント
- ☐ エデュケーション
- ☐ カスタマーエンジニア

級送

戻る

大タスク	中タスク	スキル登録	上長修正
事業戦略>事業戦略策定	要求(構想)の確認	確定	
	販売戦略・実行/テリトリープランニング		
	販売戦略・実行/セールスメディアの活用		
	販売戦略・実行/アカウント戦略		
営業・調達活動(IT事業)セールス活動	販売戦略・実行/販売機会		
	販売戦略・実行/クロージング		
	ソリューション提案/戦略立案		
	ソリューション提案/提案		
	顧客満足度管理		
営業・調達活動(開発)パートナーの選定	委託先の選定		
ITシステム企画>ITシステム企画策定	システム化構想の立案		
	システム計画の立案		

選択したタスクの「習得スキル入力」画面が表示されます。
社員が選択した回答ランクは背景が緑色で表示されます。
また、「社員入力年月日」欄にスキルを登録した日付が表示されます。

TOP

習得スキル入力画面

要求(構想)の確認

■:本人 ■:上長

経営要求の確認	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	補足説明	社員入力年月日	上長入力年月日
企業目標、中長期構想など経営レベルの要求を正確に捉えることができる	☐	☐	☐	☐	☐	☒		2012/08/31	

業務環境調査・分析(経営環境)	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	補足説明	社員入力年月日	上長入力年月日
企業の内外環境を正確に捉え、全社戦略指針を提案できる	☐	☐	☐	☐	☐	☒		2012/08/31	

課題の抽出	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	補足説明	社員入力年月日	上長入力年月日
収集した情報から現状のリソース(ヒト、モノ、カネ)を正確に把握し、課題の抽出ができる	☐	☐	☐	☐	☐	☒		2012/08/31	

社員が選択したスキル

戻る

確定

〔補足説明〕

回答ランクにカーソルを合わせると説明が表示されます。

R2: 他者の指導や指示に従い、経験したことがある									
未回答	R0	R1	R2	R3	R4	補足説明	社員 入力年月日	上長 入力年月日	
☐	☐	☐	☒	☐	☐	有	2012/07/18		
☐	☐	☒	☐	☐	☐	有	2012/07/18		
☐	☐	☐	☐	☒	☐	有	2012/07/18		
☒	☐	☐	☐	☐	☐	有			

上長が修正を行っている場合は、背景が赤色で表示されます。
また、上長入力年月日にスキルを修正した日付が表示されます。

[TOP](#)

習得スキル入力画面

要求(構想)の確認

☒ 本人 ☒ 上長

経営要求の確認	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	補足説明	社員 入力年月日	上長 入力年月日
企業目標、中長期構想など経営レベルの要求を正確に捉えることができる	☐	☐	☐	☐	☐	☒		2012/09/03	

業務環境調査・分析(経営環境)	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	補足説明	社員 入力年月日	上長 入力年月日
企業の内外環境を正確に捉え、全社戦略指針を提案できる	☐	☐	☐	☐	☒	☐		2012/09/03	2012/09/03

課題の抽出

収集した情報から現状のリソース(ヒト、モノ、カネ、情報)に関する課題を抽出できる

R2 R3 R4 補足説明 社員入力年月日 上長入力年月日

有 2012/09/03

上長が修正した
習得スキル

[戻る](#)
[確定](#)

推奨研修・セミナー表示

スキルに関連する推奨研修・セミナーの確認を行います。

「習得スキル入力」画面を表示します。

[補足説明]

タスクに推奨研修・セミナーが紐付けられている場合のみ「研修」ボタンが表示されます。

「習得スキル入力」画面を表示し、「研修」ボタンをクリックします。

TOP

習得スキル入力画面

要求定義

■本人 ■上長

実施方法の調整	研修	資格	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	補足説明	社員 入力年月日	上長 入力年月日
要求収集	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	有	2012/07/18	
実施方法提案	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐	有	2012/07/18	
要求明確化	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	有	2012/07/18	
エスカレーション	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	有		

要求定義書の作成及び承認	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	補足説明	社員 入力年月日	上長 入力年月日
要求定義	☐	☐	☐	☐	☐	☐	有		
システムリスク分析	☐	☐	☐	☐	☐	☐	有		
導入後の影響明確化	☐	☐	☐	☐	☐	☐	有		
ランニングコスト抑制	☐	☐	☐	☐	☐	☐	有		

戻る 一時保存 確定

「推奨研修・セミナー表示」画面が表示されます。

推奨研修・セミナー表示画面

大タスク:開発業務 中タスク:要求定義 小タスク:実施方法の調整

カテゴリ	主管	名称	受講可能 開始日	受講可能 終了日	期間	場所
テクニカル系研修3	社内	技術研修【Java編】～第1回	2012/05/01	2012/06/30	1日	
テクニカル系研修3	社内	技術研修【Java編】～第2回	2012/05/01	2012/06/30	1日	
テクニカル系研修3	社内	技術研修【Java編】～第3回	2012/05/01	2012/06/30	1日	
テクニカル系研修3	社内	技術研修【Java編】～第4回	2012/05/01	2012/06/30	1日	
テクニカル系研修3	社内	技術研修【Java編】～第5回	2012/05/01	2012/06/30	1日	
テクニカル系研修3	社内	技術研修【Java編】～第6回	2012/05/01	2012/06/30	1日	
テクニカル系研修3	社内	技術研修【Java編】～第7回	2012/05/01	2012/06/30	1日	
テクニカル系研修3	社内	技術研修【Java編】～第8回	2012/05/01	2012/06/30	1日	
テクニカル系研修3	社内	技術研修【Java編】～第9回	2012/05/01	2012/06/30	1日	
テクニカル系研修3	社内	技術研修【Java編】～第10回	2012/05/01	2012/06/30	1日	
テクニカル	社外	ビジネスセミナー研修～第1回	2012/04/01	2012/04/30	1日	

閉じる

推奨資格表示

スキルに関連する推奨資格の確認を行います。

「習得スキル入力」画面を表示します。

[補足説明]

タスクに推奨資格が紐付けられている場合のみ「資格」ボタンが表示されます。

「習得スキル入力」画面を表示し、「資格」ボタンをクリックします。

習得スキル入力画面

要求定義

実現方法の調整	研修	資格	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	補足説明	社員 入力年月日	上長 入力年月日
要求収集			☐	☐	☐	☒	☐	☐	有	2012/07/18	
実現方法提案			☐	☐	☒	☐	☐	☐	有	2012/07/18	
要求明確化			☐	☐	☐	☐	☒	☐	有	2012/07/18	
エスカレーション			☐	☐	☐	☐	☐	☐	有		

要求定義書の作成及び承認

	未回答	R0	R1	R2	R3	R4	補足説明	社員 入力年月日	上長 入力年月日
要求定義	☐	☐	☐	☐	☐	☐	有		
システムリスク分析	☐	☐	☐	☐	☐	☐	有		
導入後の影響明確化	☐	☐	☐	☐	☐	☐	有		
ランニングコスト抑制	☐	☐	☐	☐	☐	☐	有		

戻る 一時保存 確定

「推奨資格表示」画面が表示されます。

推奨資格表示画面

大タスク:開発業務 中タスク:開発プロセスの明確化 小タスク:開発プロセスの査定

カテゴリ	資格名	有効開始日	有効終了日
IT1	ITストラテジスト試験	2012/04/01	
IT1	ITパスポート試験	2012/04/01	
IT1	エンベデッドシステムスペシャリスト試験	2012/04/01	
IT1	システムアーキテクト試験	2012/04/01	
IT1	データベーススペシャリスト試験	2012/04/01	
IT1	ネットワークスペシャリスト試験	2012/04/01	
IT1	プロジェクトマネージャ試験	2012/04/01	
IT1	基本情報技術者試験	2012/04/01	
IT1	応用情報技術者試験	2012/04/01	
IT1	情報セキュリティスペシャリスト試験	2012/04/01	

閉じる

目標設定提出状況確認

機能概要

目標設定の提出状況の確認を行います。

メニューからの遷移方法

・「教育担当者」→「育成管理」→「目標設定状況確認」

[TOP](#)

目標設定提出状況確認画面

条件選択

部門：指定なし

部門指定

提出状況：
☐未提出
☐提出
☐承認
☐却下

表示

目標設定提出状況表示

目標設定提出状況の確認を行います。

「目標設定提出状況確認」画面を表示します。

社員一人に対し、目標設定が提出可能な全てのフレームワークの提出状況が表示されます。

[補足説明]

表示対象は操作者を含む、閲覧権限を持つ部門に所属する全社員です。
条件選択前は、閲覧権限を持つ部門の全ての社員が表示されます。

部門指定

表示対象の部門の絞り込みを行います。

[補足説明]

部門を指定せずに「表示」ボタンをクリックした場合は、操作者が閲覧可能な部門に所属する社員が表示対象になります。

「部門指定」ボタンをクリックします。

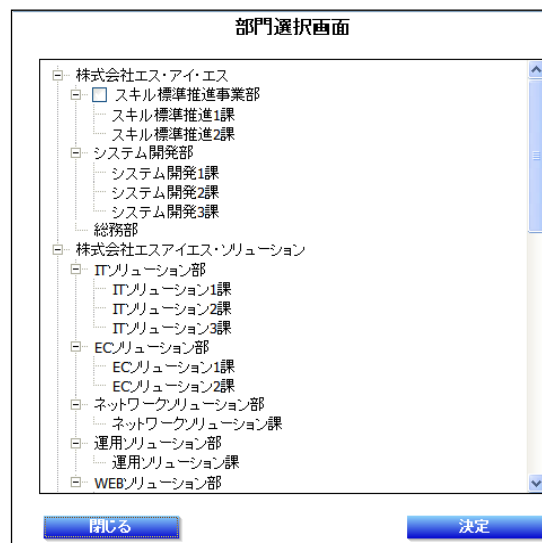


条件選択

部門：指定なし **部門指定**

提出状況： ☐ 未提出 ☐ 提出 ☐ 承認 ☐ 却下

「部門選択」画面がダイアログで表示されます。

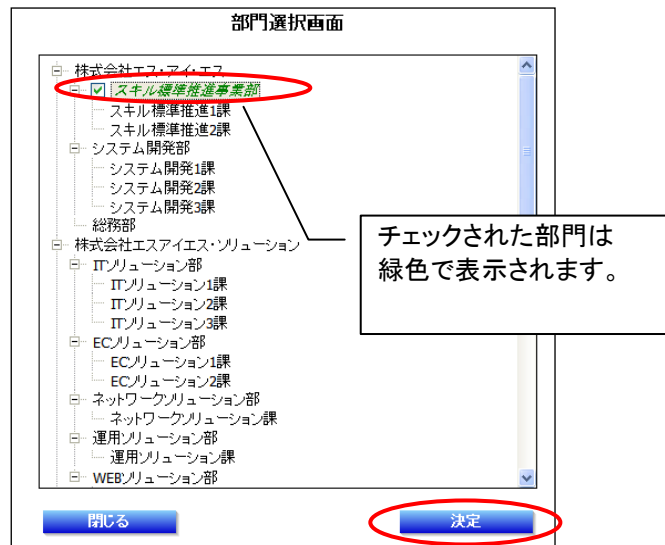


部門選択画面

- 株式会社エス・アイ・エス
 - スキル標準推進事業部
 - スキル標準推進1課
 - スキル標準推進2課
 - システム開発部
 - システム開発1課
 - システム開発2課
 - システム開発3課
 - 総務部
- 株式会社エスアイエス・ソリューション
 - ITソリューション部
 - ITソリューション1課
 - ITソリューション2課
 - ITソリューション3課
 - ECソリューション部
 - ECソリューション1課
 - ECソリューション2課
 - ネットワークソリューション部
 - ネットワークソリューション課
 - 運用ソリューション部
 - 運用ソリューション課
 - WEBソリューション部

閉じる 決定

条件の絞り込みを行う部門にチェックを入れ、「決定」ボタンをクリックします。
(複数選択可能)



部門選択画面

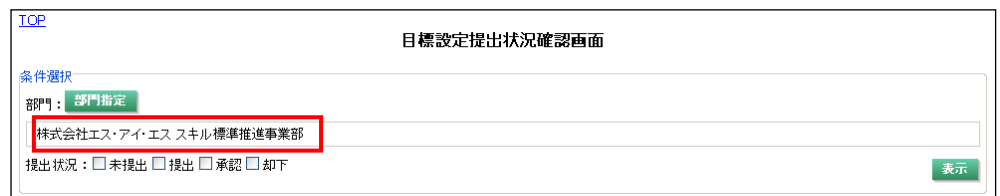
株式会社エス・アイ・エス

- ☒ スキル標準推進事業部
 - スキル標準推進1課
 - スキル標準推進2課
- システム開発部
 - システム開発1課
 - システム開発2課
 - システム開発3課
- 総務部
- 株式会社エス・アイ・エス・ソリューション
 - ITソリューション部
 - ITソリューション1課
 - ITソリューション2課
 - ITソリューション3課
 - ECソリューション部
 - ECソリューション1課
 - ECソリューション2課
 - ネットワークソリューション部
 - ネットワークソリューション課
 - 運用ソリューション部
 - 運用ソリューション課
 - WEBソリューション部

チェックされた部門は緑色で表示されます。

閉じる 決定

「条件選択」欄に選択した部門が表示されます。



TOP

目標設定提出状況確認画面

条件選択

部門: 部門指定

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

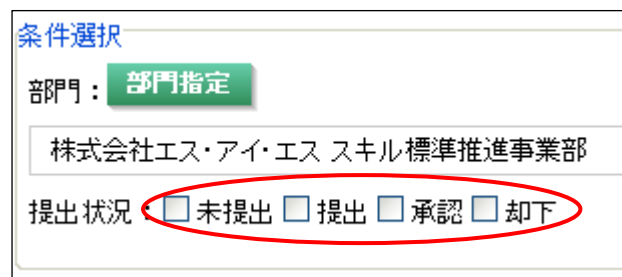
提出状況: ☐ 未提出 ☐ 提出 ☐ 承認 ☐ 却下

表示

提出状況指定

提出状況の絞り込みを行います。

条件の絞り込みを行う提出状況にチェックを入れます。(複数選択可能)



条件選択

部門: 部門指定

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

提出状況: ☐ 未提出 ☐ 提出 ☐ 承認 ☐ 却下

表示実行

指定した条件に該当する社員の絞り込みを行い、社員一覧を表示します。

「表示」ボタンをクリックします。

TOP

目標設定提出状況確認画面

条件選択

部門: **部門指定**

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

提出状況: ☒ 未提出 ☐ 提出 ☐ 承認 ☐ 却下

表示

条件に該当する社員が部門毎に表示されます。

TOP

目標設定提出状況確認画面

条件選択

部門: **部門指定**

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

提出状況: ☒ 未提出 ☐ 提出 ☐ 承認 ☐ 却下

表示

赤字の部門は目標設定の承認が完了していない部門です。

所属	提出状況
株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部	[+] 詳細を見る

「[+] 詳細を見る」をクリックすると、選択された部門の社員毎の目標提出状況が表示されます。

「[-] 詳細を閉じる」をクリックすると提出状況が閉じられます。

提出状況

[\[+\] 詳細を見る](#)

TOP

キャリアプラン提出状況確認画面

条件選択

部門: **部門指定**

株式会社エス・アイ・エス

提出状況: ☐ 未提出 ☒ 提出 ☐ 承認 ☐ 却下

表示

所属	提出状況												
株式会社エス・アイ・エス	[-] 詳細を閉じる <table border="1"> <thead> <tr> <th>社員番号</th> <th>社員名</th> <th>提出状況</th> <th>担当者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R00000</td> <td>R上長</td> <td>システム部門 提出</td> <td>R上長</td> </tr> <tr> <td>R00001</td> <td>R社員1</td> <td>システム部門 提出</td> <td>R上長</td> </tr> </tbody> </table>	社員番号	社員名	提出状況	担当者	R00000	R上長	システム部門 提出	R上長	R00001	R社員1	システム部門 提出	R上長
社員番号	社員名	提出状況	担当者										
R00000	R上長	システム部門 提出	R上長										
R00001	R社員1	システム部門 提出	R上長										

目標設定確認

機能概要

社員が提出した目標設定の確認を行います。

画面からの遷移方法

- ・『[社員検索](#)』画面の検索結果から『[社員情報表示](#)』画面を表示し、「目標設定」ボタンをクリックして遷移する。

[TOP](#)

目標設定表示画面

スキルコーディング実施期間	2012/08/01 ~ 2012/08/30
社員名	社員 一郎

フレームワーク選択

選択してください

▼

表示

戻る

目標設定確認

社員が提出した目標設定の確認を行います。

「目標設定表示」画面を表示します。

TOP 目標設定表示画面

スキルコーディング実施期間	2012/08/01 ~ 2012/08/30
社員名	社員 一郎

フレームワーク選択

選択してください

コンボボックスからフレームワークを選択し、「表示」ボタンをクリックします。

TOP 目標設定表示画面

スキルコーディング実施期間	2012/08/01 ~ 2012/08/30
社員名	社員 一郎

フレームワーク選択

ITSS

選択したフレームワークが表示されます。

TOP 目標設定表示画面

スキルコーディング実施期間	2012/08/01 ~ 2012/08/30 確認
社員名	社員 一郎

フレームワーク選択

ITSS キャリアパス: ITSSキャリアパス

管理済みのレベル 未管理のレベル 目標のレベル(達成済) 目標のレベル(一時保存) → キャリアパス

人材モデル	専門分野	Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6
セールス	訪問型コンサルティングセールス	→	→	→			
	訪問型製品セールス			→	→		
	メディア利用型セールス				→	→	→
コンサルタント	インダストリ						
	ビジネスファンクション						

[補足説明]

社員が目標設定提出時にキャリアパスを設定していた場合、キャリアパスが表示されます。

フレームワークに複数のキャリアパスが紐付けられている場合は任意に表示を切り替えることができます。ただし、上長側でキャリアパス設定を保存することはできません。

コンボボックスからキャリアパスを選択すると、フレームワークにキャリアパスが表示されます。

キャリアパスが設定されたレベル以外の「レベル判定条件表示」アイコンと「目標レベル」アイコンは非表示になります。(カーソルを合わせると表示されます。)

TOP

目標設定表示画面

スキルレコーディング実施期間 2012/08/01 ~ 2012/09/30 承認

社員名 社員 一郎

フレームワーク選択

ITSS 表示 キャリアパス: ITSSキャリアパス

習得済みのレベル 未習得のレベル 目標のレベル(63達成度) 目標のレベル(一時保存) キャリアパス

人材モデル	専門分野	Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6
訪問型コンサルティングセールス		→	→	→	→	→	→
セールス		→	→	→	→	→	→
コンサルタント	ビジネスファンクション	→	→	→	→	→	→

社員が設定したキャリアパスは青文字で表示されます。

フレームワークレベル判定条件確認

レベル判定条件の確認を行います。

「目標設定表示」画面を表示し、「レベル判定条件表示アイコン」をクリックします。

TOP

目標設定表示画面

スキルコーディング実施期間: 2012/08/01 ~ 2012/08/30 [確認](#)

社員名: 社員 一郎

フレームワーク選択

ITSS [表示](#) キャリアパス: ITSSキャリアパス

習得済みのレベル
未習得のレベル
目標のレベル(達成度)
目標のレベル(一時保存)
キャリアパス

人材モデル	専門分野	Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6
セールス	訪問型コンサルティングセールス						
	メディア利用型セールス						
コンサルタント	インダストリ						
	ビジネスファンクション						

レベル判定条件表示アイコン

「フレームワークレベル判定条件表示」画面が表示されます。

人材モデル、専門分野のレベルを達成するために必要なタスク、スキルと現在の達成率が表示されます。

TOP

フレームワークレベル判定条件表示画面

[レベル詳細確認](#) → [目標設定](#) → [目標設定確認](#)

社員名: 社員 一郎

フレームワーク	人材モデル	専門分野	レベル	達成率
ITSS	セールス	訪問型コンサルティングセールス	レベル1	0%

レベル判定条件

レベル判定条件				達成率
全条件必須	事業戦略>事業戦略策定			
	全条件必須	要求(構想)の確認		
	全条件必須	R1(1項目以上)	+ 経営要求の確認/業務環境調査・分析(経営環境)/課題の抽出	0%
	営業・調達活動>(IT事業)セールス活動			
全条件必須	販売戦略・実行/テリトリープランニング			
	全条件必須	R1(1項目以上)	+ セグメンテーション/カバレッジ戦略	0%
	販売戦略・実行/セールスメディアの活用			
	全条件必須	R1(1項目以上)	+ カスタマデータベース、CRMツールを活用した販売	0%

タスクにある[+]をクリックすると現在の習得スキル状況を確認できます。

要求定義	29点												
1項目以上	R1 (1項目以上)	 実現方法の調整	100%										
		<table><tr><th>必要なスキル</th><th>習得 ランク</th></tr><tr><td>要求収集</td><td>R1</td></tr><tr><td>実現方法提案</td><td></td></tr><tr><td>要求明確化</td><td></td></tr><tr><td>エスカレーション</td><td></td></tr></table>	必要なスキル	習得 ランク	要求収集	R1	実現方法提案		要求明確化		エスカレーション		
必要なスキル	習得 ランク												
要求収集	R1												
実現方法提案													
要求明確化													
エスカレーション													
	R1 (1項目以上)	 要求定義書の作成及び承認	0%										
		<table><tr><th>必要なスキル</th><th>習得 ランク</th></tr><tr><td>要求定義</td><td></td></tr><tr><td>システムリスク分析</td><td></td></tr><tr><td>導入後の影響明確化</td><td></td></tr><tr><td>ランニングコスト抑制</td><td></td></tr></table>	必要なスキル	習得 ランク	要求定義		システムリスク分析		導入後の影響明確化		ランニングコスト抑制		
必要なスキル	習得 ランク												
要求定義													
システムリスク分析													
導入後の影響明確化													
ランニングコスト抑制													

[注意事項]

下図のようなメッセージが表示された場合、レベル判定条件が設定されていません。
その場合はシステム管理者に連絡をして下さい。

[TOP](#)

フレームワークレベル判定条件表示画面

レベル詳細確認 → 目標設定 → 目標設定確認

社員名: ユーザ00081

フレームワーク	人材モデル	レベル	達成率
テストフレームワーク2	test1	レベル1	0%

レベル判定条件
目標を設定可能なレベル判定条件がありません。

目標達成人数設定

機能概要

人材モデル、専門分野の目標達成人数と達成率が表示されます。

メニューからの遷移方法

・「教育担当者」→「計画」→「目標人数設定」

[TOP](#)

目標人数設定画面

条件選択

フレームワーク: 選択してください

▼

年度: 選択してください

▼

部門: ☐ 全社 ☒ 個別指定

部門選択

指定部門: スキル標準推進事業部

表示

目標達成人数表示

目標達成人数の確認を行います。

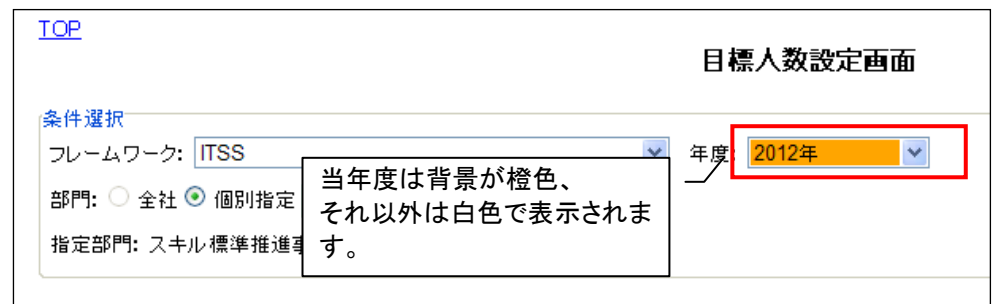
「目標達成人数設定」画面を表示します。

目標を設定したフレームワークの目標達成人数と達成率が表示されます。
部門の指定がない場合は、フレームワークに設定された全部門の合計人数が表示されます。

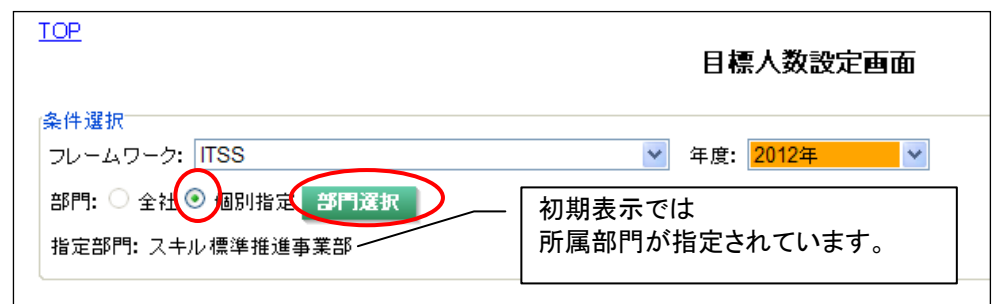
コンボボックスからフレームワークを選択します。



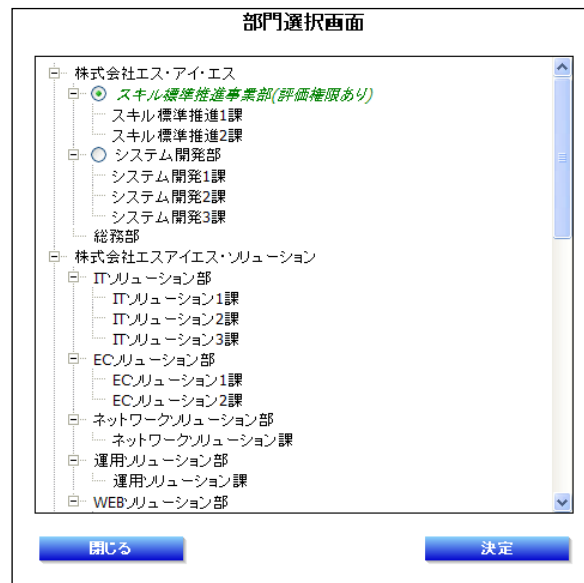
「年度」コンボボックスから目標を確認する年度を選択します。



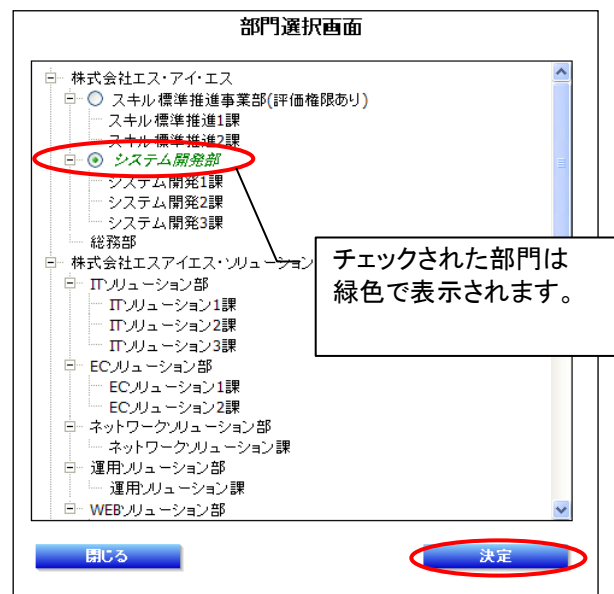
部門を選択する場合は、「部門」欄の「個別指定」にチェックを入れ、「部門選択」ボタンをクリックします。



「部門選択」画面がダイアログで表示されます。



指定する部門を選択し、「決定」ボタンをクリックします。



条件選択に指定した部門が表示されます。

TOP

目標人数設定画面

条件選択

フレームワーク: ITSS 年度: 2012年

部門: ☐ 全社 ☒ 個別指定 部門選択

指定部門: システム開発部

「表示」ボタンをクリックします。

TOP

目標人数設定画面

条件選択

フレームワーク: ITSS 年度: 2012年

部門: ☐ 全社 ☒ 個別指定 部門選択

指定部門: システム開発部

表示

選択したフレームワークの目標達成人数が表示されます。

TOP

フレームワーク目標達成人数設定画面

条件選択

フレームワーク: システム部門 年度: 2015年

部門: ☒ 全社 ☐ 個別指定 部門選択

指定部門: 全社

表示

達成者人数/目標人数 ■ 条件なしのレベル □ 目標設定なしのレベル

100% 80%以上 50%以上 50%未満

ITスペシャリスト		Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6
IT企画				0/12			
ITアーキテクト							
ベンダー				2/13	2/11	2/11	
プロジェクトマネージャー				0/11			
API開発マネージャー		1/11	1/12				
ITリスクマネージャー				0/11			
プログラマー		1/13	3/15	0/11			

目標達成率によって背景色が変更されます。

カーソルを合わせると目標達成率が表示されます。

100% 80%以上 50%以上 50%未満

Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6
		0/12			
		2/13	2/11	2/11	
		0/11			
1/11	1/12				
		0/11			
1/13	3/15	0/11			

達成率/15.38%

過去年度表示

過去に達成目標を設定していた場合のみ、目標の閲覧を行います。

コンボボックスから過去年度を選択し、「表示」ボタンをクリックします。

条件選択

フレームワーク: システム部門

年度: 2012年

部門: ☐ 全社 ☒ 個別指定 部門選択

指定部門: 株式会社エス・アイ・エス

表示

達成者人数/目標人数

条件なしのレベル

目標設定なしのレベル

100%

80%以上

50%以上

50%未満

ITスペシャリスト		Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6
IT企画							
ITアーキテクト							
ベンダーマネジメント							
プロジェクトマネージャー							
AP開発マネージャー		0/5	0/2				
ITリスクマネージャー							
プログラマー		0/6	0/3	0/1			

過去の目標達成人数が表示されます。

条件選択

フレームワーク: システム部門

年度: 2012年

部門: ☐ 全社 ☒ 個別指定 部門選択

指定部門: 株式会社エス・アイ・エス

表示

達成者人数/目標人数

条件なしのレベル

目標設定なしのレベル

100%

80%以上

50%以上

50%未満

ITスペシャリスト		Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6
IT企画							
ITアーキテクト							
ベンダーマネジメント							
プロジェクトマネージャー							
AP開発マネージャー		0/5	0/2				
ITリスクマネージャー							
プログラマー		0/6	0/3	0/1			

レベル達成者検索

機能概要

指定したフレームワークのレベル達成者、または未達成者を検索します。
部門、検索条件を指定して検索することができます。
検索結果から社員の『[社員情報表示](#)』画面へ遷移します。

メニューからの遷移方法

・「教育担当者」→「情報検索」→「レベル達成者検索」

[TOP](#)

レベル達成者検索画面

条件選択

フレームワーク:

選択してください

条件入力時表示

条件:

全てのレベルを

達成

部門: 指定なし

部門指定

レベル達成者検索

レベル達成者、または未達成者の検索を行います。

[補足説明]

検索対象は操作者を含む、閲覧権限を持つ部門に所属する全社員です。

[注意事項]

スキル提出直後は、レベル判定が検索結果に反映されない可能性があります。

しばらく時間を置いてから、再度、検索を実施してください。

また、スキル未達成者を検索する際は、スキル提出を行っていない社員も含まれます。

映されません。

人材モデルとレベル選択

検索の対象とする人材モデルとレベルの選択を行います。

コンボボックスから検索するフレームワークを選択し、「条件入力欄表示」ボタンをクリックします。

TOP

レベル達成者検索画面

条件選択

フレームワーク: システム部門 条件入力欄表示 条件: 全てのレベルを 達成

部門: 指定なし 部門指定

選択したフレームワークが表示されます。

TOP

レベル達成者検索画面

条件選択

フレームワーク: システム部門 条件入力欄表示 条件: 全てのレベルを 達成

部門: 指定なし 部門指定

①ドラッグ&ドロップで複数選択ができます。解除するには、Shiftを押しながらドラッグ&ドロップをしてください。
②スキル未習得者を検索する場合は、「Lv0」をチェックして下さい。「Lv0」のチェックは、検索条件の「達成」を指定した場合のみ実行可能です

有効レベル

ITスペシャリスト	Lv0	Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6
IT企画	☐			☐	☐	☐	☐
ITアーキテクト	☐			☐	☐	☐	☐
ベンダーマネジメント	☐			☐	☐	☐	☐
プロジェクトマネージャー	☐			☐	☐	☐	☐
AP開発マネージャー	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
ITリスクマネージャー	☐			☐	☐	☐	☐
プログラマー	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

検索

検索する人材モデルのレベルにチェックを入れます。(複数選択可能)

Lv0	Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6
☐			☐	☐	☐	☐
☐			☐	☐	☐	
☐			☐	☐	☐	☐
☐			☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☒	☐	☐	
☐			☐	☐	☐	
☐	☐	☐	☒	☐		

[補足説明]

人材モデルのレベルにチェックを入れる際は、ドラッグアンドドロップで一度に複数チェックを入れることができます。

条件選択

検索条件を選択します。

「条件」コンボボックスから、以下の条件を組み合わせ指定します。

条件: 全てのレベルを 達成

習得状況の指定

検索対象となるレベルの指定

検索対象となるスキル	
全てのスキルを	選択したレベル全てが対象
いずれかのスキルを	選択したレベルのうち、一つ以上が対象

習得状況	
達成	検索対象となるレベルを達成している社員を検索
未達成	検索対象となるレベルを達成していない社員を検索

[補足説明]

スキル未習得者を検索する場合は、「Lv0」にチェックを入れてください。
「Lv0」のチェックボックスは、検索条件の「達成」を指定した場合のみ選択可能です。

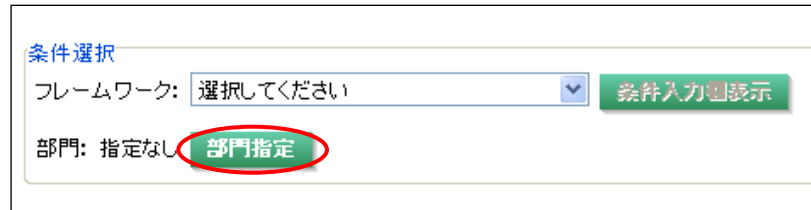
部門指定

検索対象の部門の指定を行います。

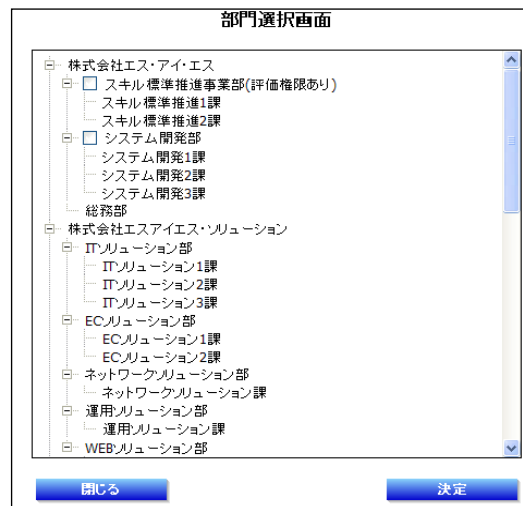
[補足説明]

部門を指定せずに「検索」ボタンをクリックした場合は、操作者が閲覧可能な部門に所属する社員が検索対象になります。

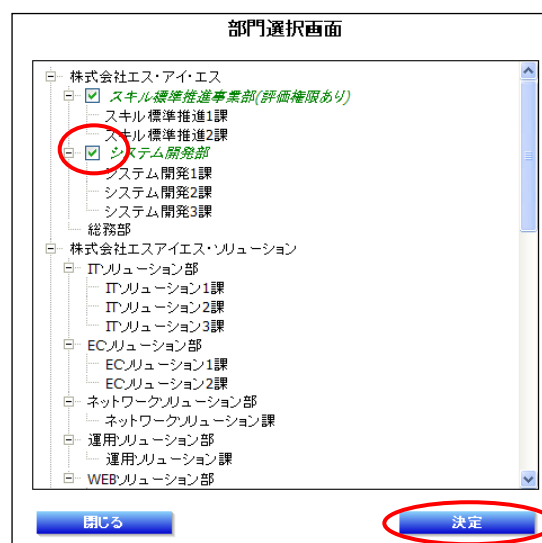
「部門指定」ボタンをクリックします。



「部門選択」画面がダイアログで表示されます。



検索の対象とする部門にチェックを入れ、「決定」ボタンをクリックします。(複数選択可能)



「条件選択」欄に選択した部門が表示されます。

TOP

レベル達成者検索画面

条件選択

フレームワーク: 選択してください 条件: 全てのレベルを

部門:

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

株式会社エス・アイ・エス システム開発部

検索実行

指定した条件に該当する社員の検索を行います。

検索条件を指定後、「検索」ボタンをクリックします。

TOP

レベル達成者検索画面

条件選択

フレームワーク: システム部門 条件: いずれかのレベルを

部門:

株式会社エス・アイ・エス

株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部

株式会社エス・アイ・エス システム開発部

●ドラッグ&ドロップで複数選択ができます。解除するには、Shiftを押しながらドラッグ&ドロップをしてください。

●スキル未習得者を検索する場合は、「Lv0」をチェックして下さい。「Lv0」のチェックは、検索条件の「達成」を指定した場合のみ実行可能です

☐ 有効レベル

ITスペシャリスト		Lv0	Lv1	Lv2	Lv3	Lv4	Lv5	Lv6
IT企画	☐				☐	☐	☐	☐
ITアーキテクト	☐				☐	☐	☐	☐
ベンダーマネジメント	☐				☐	☐	☐	☐
プロジェクトマネージャー	☐				☐	☐	☐	☐
AP開発マネージャー	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐
ITリスクマネージャー	☐	☐			☐	☐	☐	☐
プログラマー	☐	☐	☐	☐	☒	☐		

「検索」ボタンは上下どちらをクリックしても構いません。

条件に該当する社員が表示されます。
社員名のリンクをクリックすると、『社員情報表示』画面が表示されます。

[TOP](#)

レベル達成者検索結果画面

所属	社員番号	社員名
スキル標準推進事業部	S00001	社員 一郎

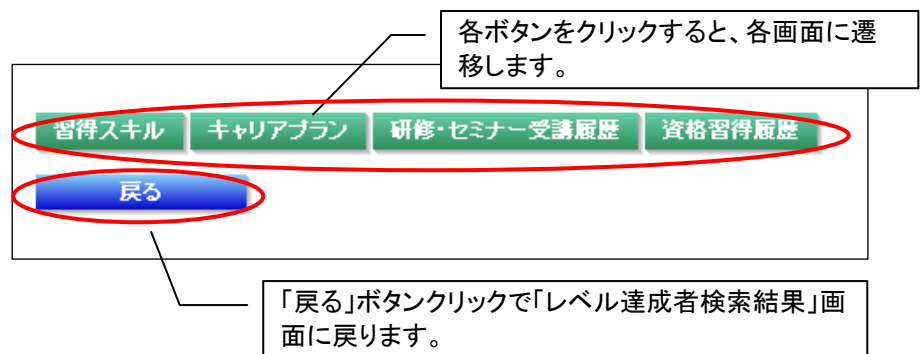
[TOP](#)

社員情報表示

社員番号	S00001
名前	社員 一郎
所属	株式会社エス・アイ・エス スキル標準推進事業部
役職	
Eメールアドレス	xxx@xxx.com
役職番号	0
ログイン権限	
有効/無効	有効

[習得スキル](#)
[目標設定](#)
[研修・セミナー受講履歴](#)
[資格取得履歴](#)

[戻る](#)



履歴データ作成

機能概要

履歴データの作成指示、削除、詳細情報の変更を行います。

[補足説明]

履歴データとは、社員の入力情報、および社員に関する情報(レベル判定結果など)のバックアップデータです。

閲覧権限を持つ部門に所属する社員のデータが対象になります。

他の担当者が作成した履歴データも、参照、削除、更新が可能です。

メニューからの遷移方法

・「教育担当者」→「その他」→「履歴データ」

[TOP](#)

履歴データ作成

新規作成

履歴データ名称*

新規作成

履歴データ一覧

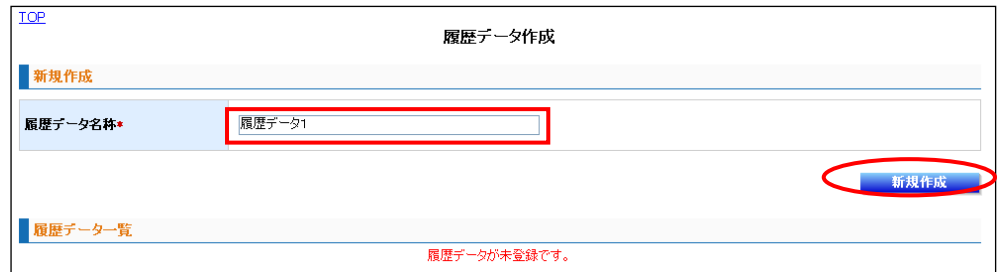
履歴データが未登録です。

履歴データ新規作成

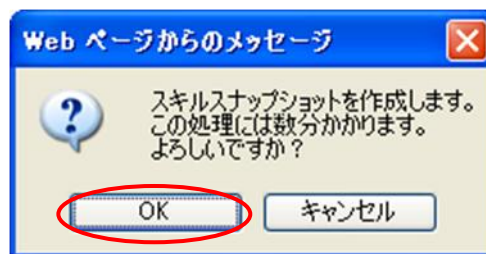
履歴データの新規作成を行います。

「履歴データ作成」画面を表示します。

テキストボックスに、履歴データの名称を入力し、「新規作成」ボタンをクリックします。



表示されたダイアログを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



入力した名称が「履歴データ一覧」に表示されます。

履歴データ一覧					
完了済	処理中	エラー	非表示履歴データ		
	作成日時	履歴データ名	登録者	編集	削除
		履歴データ1	教育 一郎		

[注意事項]

この時点では履歴データの作成は完了していません。

履歴データの作成はサーバー側で行なっています。

そのため、履歴データ作成中は、ログアウトやブラウザを閉じて問題ありません。

他の作業を行うことも可能です。

履歴データの作成が終了したか調べるには「処理中」のアイコンをクリックします。

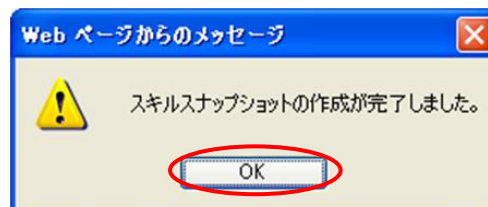
履歴データ一覧					
完了済	処理中	エラー	非表示履歴データ		
	作成日時	履歴データ名	登録者	編集	削除
		履歴データ1	教育 一郎		

アイコンをクリックします。

「更新中」と表示された場合、履歴データは作成中です。
しばらく時間をおいてから、再度確認してください。



履歴データの作成が完了すると、以下のダイアログが表示されます。
「OK」ボタンをクリックします。



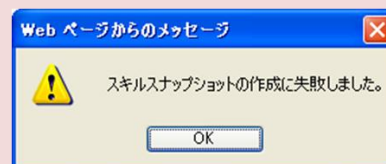
履歴データの作成が完了するとアイコンが変化します。

履歴データ一覧					
完了済	処理中	エラー	非表示履歴データ		
	作成日時	履歴データ名	登録者	編集	削除
		履歴データ1	教育 一郎		

アイコンがからに変化します。

[注意事項]

アイコンをクリックした際に以下のダイアログが表示された場合、システム管理者にお知らせください。



エラーが発生した履歴データは、「エラー」アイコンが表示されます。

		テストスナップショット1	R上長		
---	--	--------------	-----	--	---

エラーアイコン

履歴データ名称変更

履歴データの名称変更を行います。

「履歴データ作成」画面を表示します。

編集したい履歴データの「編集」ボタンをクリックします。

履歴データ一覧				
完了済 処理中 エラー 非表示履歴データ				
	作成日時	履歴データ名	登録者	編集 削除
✓	2012/08/23 20:47:27	4年目下期	教育 一郎	編集 削除
✓	2012/08/23 18:31:26	4年目上期	教育 二郎	編集 削除

「履歴データ情報編集」画面が表示されます。

履歴データ情報編集

履歴データ情報を編集します。

履歴データ名称*	4年目下期
表示*	ON ☐

閉じる

確定

「履歴データ名称」の内容を編集します。

履歴データ情報編集

履歴データ情報を編集します。

履歴データ名称*	4年目下期【編集】
表示*	ON ☐

閉じる

確定

「確定」ボタンをクリックします。

履歴データ情報編集

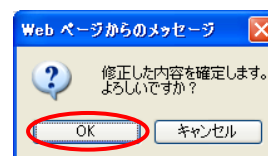
履歴データ情報を編集します。

履歴データ名称*	4年目下期【編集】
表示*	ON ☐

閉じる

確定

表示されたダイアログを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



「履歴データ作成」画面が表示されます。

編集対象の履歴データの名称が変更されます。

履歴データ一覧				
完了済 処理中 エラー 非表示履歴データ				
	作成日時	履歴データ名	登録者	編集 削除
✓	2012/08/23 20:47:27	4年目下期【編集】	教育 一郎	編集 削除
✓	2012/08/23 18:31:26	4年目上期	教育 二郎	編集 削除

履歴データ表示設定

履歴データの表示設定の変更を行います。

「履歴データ作成」画面を表示します。

編集を行う履歴データの「編集」ボタンをクリックします。

履歴データ一覧					
完了済 処理中 エラー 非表示履歴データ					
	作成日時	履歴データ名	登録者	編集	削除
✓	2012/08/23 20:47:27	4年目下期	教育 一郎	編集	削除
✓	2012/08/23 18:31:26	4年目上期	教育 二郎	編集	削除

「履歴データ情報編集」画面が表示されます。

「表示」の項目を確認します。

履歴データ情報編集

履歴データ情報を編集します。

履歴データ名称*

4年目下期

表示*

ON

閉じる

確定

表示*

ON

「ON」は表示状態を意味します。

表示*

OFF

「OFF」は非表示状態を意味します。

「ON」「OFF」はクリックで切り替えます。

「確定」ボタンをクリックします。

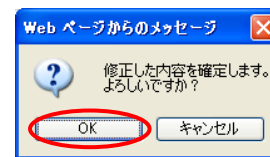
履歴データ情報編集

履歴データ情報を編集します。

履歴データ名称*	4年目下期
表示*	ON ☐

閉じる
確定

表示されたダイアログを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



「履歴データ一覧」画面が表示されます。
非表示に設定した履歴データは背景灰色で表示されます。

履歴データ一覧					
完了済 処理中 エラー 非表示履歴データ					
	作成日時	履歴データ名	登録者	編集	削除
✓	2012/08/23 20:47:27	4年目下期	教育 一郎	編集	削除
✓	2012/08/23 18:31:26	4年目上期	教育 二郎	編集	削除

非表示に設定されている履歴データ

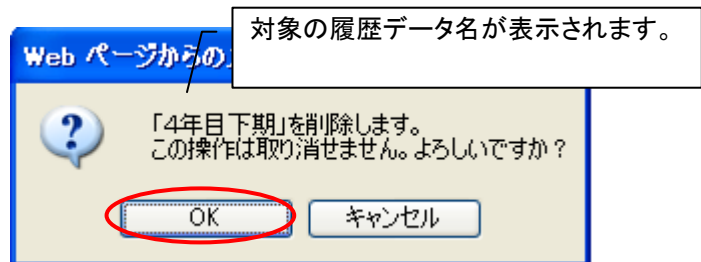
履歴データ削除

履歴データの削除を行います。

削除を行う履歴データの「削除」ボタンをクリックします。

履歴データ一覧					
完了済 処理中 エラー 非表示履歴データ					
	作成日時	履歴データ名	登録者	編集	削除
✓	2012/08/23 20:47:27	4年目下期	教育 一郎	編集	削除
✓	2012/08/23 18:31:26	4年目上期	教育 二郎	編集	削除

表示されたダイアログを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



「履歴データ作成」画面が表示され、削除対象の履歴データが削除されます。

履歴データ一覧					
完了済 処理中 エラー 非表示履歴データ					
	作成日時	履歴データ名	登録者	編集	削除
✓	2012/08/23 18:31:26	4年目上期	教育 二郎	編集	削除

文字入力制限一覧

[TOP](#)

履歴データ作成

新規作成

履歴データ名称*	履歴データ1	1文字以上40文字以内
----------	--------	-------------

新規作成

履歴データ情報編集

履歴データ情報を編集します。

履歴データ名称*	4年目下期	1文字以上40文字以内
表示*	☒ ON ☐	

閉じる **確定**

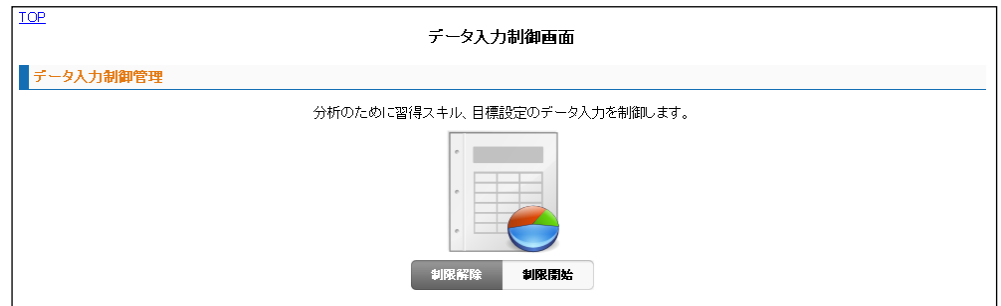
データ入力制御

機能概要

分析に影響がある機能(習得スキル・目標設定)の入力を制御・解除します。
データ入力制御中は習得スキル、目標設定の提出ができなくなります。

メニューからの遷移方法

・「教育担当者」→「分析」→「データ入力制御」



データ入力制限開始

データ入力の制限を行います。

[注意事項]

データ入力制御状態になると習得スキルの提出や目標設定の提出はできなくなります。『習得スキル提出』画面では、分析ロック中と表示され、「習得スキル提出」ボタンがクリックできません。



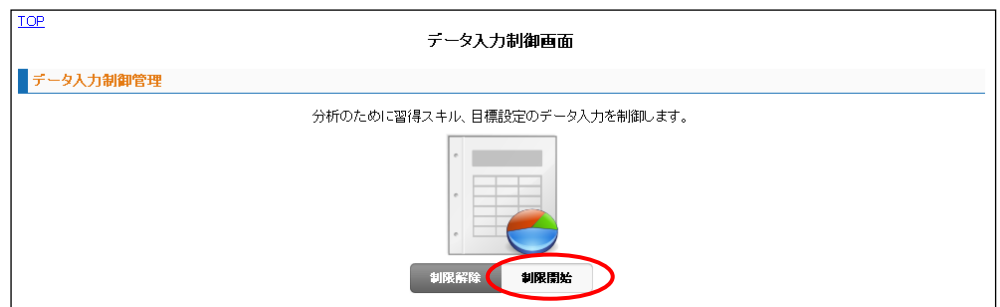
The image shows two screenshots of the '習得スキル表示画面' (Skill Acquisition Display Screen) with annotations.

Top Screenshot (Before Restriction): Labeled 'データ入力制限前' (Before Data Input Restriction). It shows a form with fields for 'スキルコーディング実施期間' (Skill Coding Implementation Period) set to '2012/08/01 ~ 2012/09/30', '社員名' (Employee Name) as '社員 一郎', and a dropdown menu set to 'ITSS'. A green button 'フレームワーク選択' (Framework Selection) is visible. A red box highlights the '習得スキル提出' (Skill Acquisition Submission) button.

Bottom Screenshot (During Restriction): Labeled 'データ入力制限中' (During Data Input Restriction). The same form is shown, but the '習得スキル提出' button is now disabled and labeled '分析ロック中' (Analysis Lock) in a red box. A red arrow points from the top screenshot to the bottom one.

データ入力制御画面を表示します。

「制限開始」ボタンをクリックします。



The screenshot shows the 'データ入力制御画面' (Data Input Control Screen). At the top, there is a 'TOP' link and a 'データ入力制御管理' (Data Input Control Management) tab. Below the tab, a message states: '分析のために習得スキル、目標設定のデータ入力を制御します。' (Control data input for skill acquisition and goal setting for analysis). In the center, there is an icon of a calculator and a pie chart. At the bottom, there are two buttons: '制限解除' (Restriction Release) and '制限開始' (Restriction Start). The '制限開始' button is circled in red.

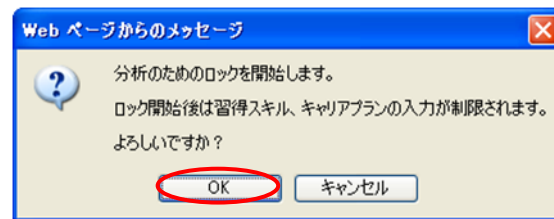
[補足説明]

制限解除中は「制限解除」ボタンが灰色で表示されます。



The screenshot shows the 'データ入力制御画面' (Data Input Control Screen) during the restriction release process. The '制限解除' (Restriction Release) button is highlighted with a red circle and labeled '制限解除中' (During Restriction Release). The '制限開始' (Restriction Start) button is also visible.

表示されたダイアログを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



データ入力制御が開始されます。
「制限開始」ボタンが緑色に変化し、「現在データ入力制御中です。」のメッセージが表示されます。



データ入力制限解除

データ入力制限の解除を行います。

データ入力制限解除を行うと、習得スキル、目標設定の提出状況が全てクリアされ、「未提出」状態になります。

「制限解除」ボタンをクリックします。

分析のために習得スキル、目標設定のデータ入力を制御します。



表示されたダイアログを確認し、「OK」ボタンをクリックします。

Web ページからのメッセージ

入力制限を解除します。
解除後は習得スキル、目標設定の提出ステータスが全てクリアされます。
よろしいですか？

OK キャンセル

[補足説明]

ロック解除後は習得スキルと目標設定の提出状況がクリアされます。
『習得スキルの提出』画面では下図のように変化します。

習得スキル表示画面

スキルコーディング実施期間 2012/08/01 ~ 2012/09/30 提出

社員名 社員 一郎

ITSS フレームワーク選択

分析ロック前

習得スキル提出

習得スキル表示画面

スキルコーディング実施期間 2012/08/01 ~ 2012/09/30

社員名 社員 一郎

ITSS フレームワーク選択

分析ロック中

習得スキル提出

習得スキル表示画面

スキルコーディング実施期間 2012/08/01 ~ 2012/09/30 未提出

社員名 社員 一郎

ITSS フレームワーク選択

分析ロック後

習得スキル提出

データ入力制限が解除されます。
制限解除状態の画面が表示されます。

分析のために習得スキル、目標設定のデータ入力を制御します。



制限解除

制限開始

研修・セミナー受講履歴確認

機能概要

社員の研修・セミナー受講履歴の確認を行います。

画面からの遷移方法

・『[社員情報表示](#)』画面の「研修・セミナー受講履歴」ボタンをクリックして遷移する。

[TOP](#)

研修・セミナー受講履歴一覧表示画面

社員名: 社員 一郎

主管	カテゴリ	名称	開始日	終了日	期間
社内	テクニカル系研修3	技術研修【Java編】～第3回	2012/08/01	2012/08/01	4時間

戻る

研修・セミナー受講履歴確認

社員の研修・セミナー受講履歴の確認を行います。

「研修・セミナー受講履歴一覧表示」画面を表示します。

研修・セミナー受講履歴が一覧で表示されます。

確認を行う研修・セミナーの名称をクリックします。

[TOP](#)

研修・セミナー受講履歴一覧表示画面

社員名: 社員 一郎

主管	カテゴリ	名称	開始日	終了日	期間
社内	テクニカル系研修3	技術研修【Java編】～第3回	2012/08/01	2012/08/01	4時間

[戻る](#)

「研修・セミナー受講履歴詳細表示」画面が表示されます。

[TOP](#)

研修・セミナー受講履歴詳細表示画面

社員名	社員 一郎
主管	社内
カテゴリ	テクニカル系研修3
名称	技術研修【Java編】～第3回
セミナー・研修区分	研修
開始日	2012/08/01
終了日	2012/08/01
期間	4時間
場所	本社
アンケート	満足度に関するアンケート 大変満足 XXXXに関するアンケート 大変満足
備考	学ぶべきことが多かった。

[戻る](#)

資格取得履歴確認

機能概要

社員の資格取得履歴の確認を行います。

画面からの遷移方法

- ・『[社員情報表示](#)』画面の「資格取得履歴」ボタンをクリックして遷移する。

[TOP](#)

資格取得履歴一覧表示画面

社員名：社員 一郎

カテゴリ	資格名	取得日	有効期限日	有効/無効
IT1	ITパスポート試験	2012/08/01	2012/08/31	無効

戻る

資格取得履歴確認

資格取得履歴の確認を行います。

「資格取得履歴一覧表示」画面を表示します。

資格取得履歴が一覧で表示されます。

確認を行う資格の名称をクリックします。

[TOP](#)

資格取得履歴一覧表示画面

社員名：社員 一郎

カテゴリ	資格名	取得日	有効期限日	有効/無効
IT1	ITパスポート試験	2012/08/01	2012/08/31	無効

[戻る](#)

「資格取得履歴詳細表示」画面が表示されます。

[TOP](#)

資格取得履歴詳細表示画面

社員名	社員 一郎
カテゴリ	IT1
資格名	ITパスポート試験
取得日	2012/08/01
有効期限日	2012/08/31
有効/無効	無効
備考	努力しました。

[戻る](#)